

《営業の方・商社の方向け》 一日でわかる 産業材料としてのシリカの概要と用途

シリカ (SiO_2) は、地球上で酸素に次いで多く存在する元素でありながら、半導体、電子材料、電池材料、触媒、コーティング、医薬、環境材料など、最先端産業を支える“縁の下の力持ち”です。しかし一方で、シリカは「種類が多い」「製造法が複雑」「用途が幅広い」ため、商社にとっては“分かりにくい材料”でもあります。

本セミナーでは、**合成シリカ研究開発30年の経験を持つ技術士（化学部門）**が、商社の皆様がビジネスに活用できる視点から、

- シリカの種類と特徴
- 世界・日本の市場動向
- 有望用途と成長市場
- 主要メーカーと技術トレンド
- 商社や営業マンが狙うべきビジネス機会

をコンパクトに解説します。

「シリカを理解すると材料ビジネスが見えてくる」

新規商材探索、顧客提案、技術営業に役立つ内容です。材料ビジネスに関わる商社・営業・企画担当の方はぜひご参加ください。

受講するメリット

- ✓ シリカ材料の基礎理解（コロイダルシリカ、フュームドシリカ、沈降性シリカなどの違い）
- ✓ シリカ市場の構造理解（用途別市場、成長分野、主要メーカー）
- ✓ 有望用途の把握（半導体CMP、電池材料、エアロゲル、環境材料など）
- ✓ 材料ビジネスの提案力向上
- ✓ 新規ビジネス機会の発見

講師



山田 佳之（やまだ よしゆき）講師

笛田・山田技術士事務所 代表

- 1993年 東京理科大学理学部第二部化学科卒業
- 1993-2022年 富士シリシア化学（株）
- 1996-1998年 オレゴン州立大学 企業共同研究員
- 2004-2007.年 宮崎大学工学研究科 博士後期課程 物質エネルギー工学
『Photocatalytic bactericidal effect of silica gel-supported metalloporphyrin complexes』
金属ポルフィリン錯体担持シリカゲルの可視光殺菌効果で博士（工学）の学位を取得
- 2022年 笛田・山田技術士事務所開業

《営業の方・商社の方向け》 一日でわかる産業材料としてのシリカの概要と用途

1. シリカとは

- 1.1 シリカの種類
- 1.2 シリカの特性
- 1.3 シリカの用途
- 1.4 シリカの安全性
- 1.5 シリカの種類

2. おもなシリカと用途、市場動向

- 2.1 原材料としてのシリカ
 - 2.1.1 ケイ砂、ケイ石
 - 2.1.2 ケイ酸ソーダ
 - 2.1.3 四塩化ケイ素
 - 2.1.4 アルコキシシラン
- 2.2 合成シリカ
 - 2.2.1 コロイダルシリカ
 - 2.2.2 フュームドシリカ
 - 2.2.3 シリカゲル
 - 2.2.4 沈降性シリカ
 - 2.2.5 メソポーラスシリカ
 - 2.2.6 多孔質ガラス
 - 2.2.7 中空シリカ
 - 2.2.8 もみ殻シリカ

3. シリカの評価法

- 3.1 外観
- 3.2 粒子径
- 3.3 比表面積・細孔容積
- 3.3 細孔径
- 3.4 粒子強度
- 3.5 不純物測定

4. 未来材料としてのシリカ

- 4.1 環境保全材料
- 4.2 次世代半導体
- 4.3 新しいシリカ（シルセスキオキサン、エアロゲル）

質疑応答

セミナー概要

2026年 7 月 3 日(金) 10:00~15:00

【Live配信】Zoomによるオンライン受講 【アーカイブ配信】2026/7/6~7/20

※LIVE配信をお申込みの方は、追加料金なしでアーカイブ配信の受講が可能です。

【定員】定員無し

【受講料】45,000円（税別）（税込：49,500円）※1名

※同一企業様から複数名同時にお申し込み頂くと、人数に応じて下記割引が適用されます。

[2名様⇒20%、3名様⇒30%、4名様⇒40%、5名様以上⇒50%の割引となります]

※開催日の1週間前を目安に、最少開催人数に達していない場合は開催中止とさせていただきます。

申込書

《営業の方・商社の方向け》一日でわかる産業材料としてのシリカの概要と用途

以下の事項をご記入の上、日本アイアール・セミナー事務局宛にFAXまたはメールでお申込みください。
（※当社ホームページからのお申込みも可能です。）

会社名		部署名	
住所			
お名前		電話番号	
メールアドレス		受講形態	Live配信・アーカイブ配信

*受講形態はいずれかに○を付けてください。

日本アイアール セミナー事務局

FAX：03-6206-9993

MAIL：ir@nihon-ir.co.jp

(TEL：03-6206-4966)